

知的財産判例セミナー

日時 2022年1月21日(金)16:10~17:40

オンラインにて開催

※お申込み後招待メールを送付いたします。
お申込みの際はメールアドレスを必ずご記入ください。

プログラム

知的財産権（特許権・商標権・著作権等）とは、どのような権利なのでしょうか。知財をめぐる紛争にはどのようなものがあるのでしょうか。知財をめぐる紛争について、弁護士・弁理士はどのような仕事をしているのでしょうか。知財に関する訴訟にはどのようなものがあり、どのように審理・裁判されているのでしょうか。

これらの点について、特許法律事務所において弁護士として日々事件を担当している実務家の立場から分かりやすいように解説します。

【1】講演者紹介 16:10~16:15

⇒国際総合科学部、知的財産センター長・教授 小川 明子

【2】講演 16:15~17:30

『知財紛争・訴訟の今』

⇒杉村萬国特許法律事務所オブカウンセル弁護士・弁理士

岡本 岳 氏

【3】質疑応答 17:30~17:40

参加
無料

登壇者 / 岡本 岳(おかもと たく)

経歴：1977年早稲田大学法学部卒

1980年~弁護士

1981年~裁判官（東京地裁、裁判所書記官研修所教官等）

1999年~名古屋法務局訟務部長検事

2002年~裁判官（東京高裁知財部、知財高裁、東京地裁知財部等）

2018年~弁護士（杉村萬国特許法律事務所）

2019年~弁理士



お問い合わせ・お申込み 1/20(木)締切

*ご記入いただく個人情報につきましては、今回のイベントと今後機関からのご案内以外の目的で利用することはありません。

下記URLよりお申込みください。

<https://ds23e.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~jimu/form/?en=211208094954>

【お問い合わせ先】

山口大学 大学研究推進機構 知的財産センター

〒755-8611 山口県宇部市常盤台2-16-1

TEL : 0836-85-9942

E-mail : ip_fdsd@yamaguchi-u.ac.jp



☞こちらを読み取り、
お申込みも可能です。

広報 提供プログラム:知財全般



知的財産
教育研究共同利用拠点

◆主な論文等◆

- ・「知的財産高等裁判所の実情と課題」NBL804号（2006年）
- ・「知財高裁における審決取消訴訟（特許・実用新案）について」
判例タイムズ1240号（2007年）
- ・「進歩性の判断構造」LPシリーズ知的財産関係訴訟
（青林書院、2008年）
- ・「東京地裁における知財関係訴訟の実務について」
判例タイムズ1348号（2011年）
- ・「Q&A著作権の知識100問」（日本加除出版、2013年、共編著）
- ・「入れ墨と著作権」現代知的財産法実務と課題
（発明推進協会、2015年）
- ・「e知財コートに向けて」知財プリズム2019年2月号
- ・「訴訟における「進歩性」の主張・立証の実務」パテント2019年5月号
- ・「ゲームの類似性〔ファイアーエムブレム事件〕」
著作権判例百選〔第6版〕（2019年）
- ・「発明者性の主張・立証責任〔二重唎事件〕」
特許判例百選〔第5版〕（2019年）
- ・「依拠の認定〔アルページュ・レース付き事件〕」
商標・意匠・不正競争判例百選〔第2版〕（2020年）

